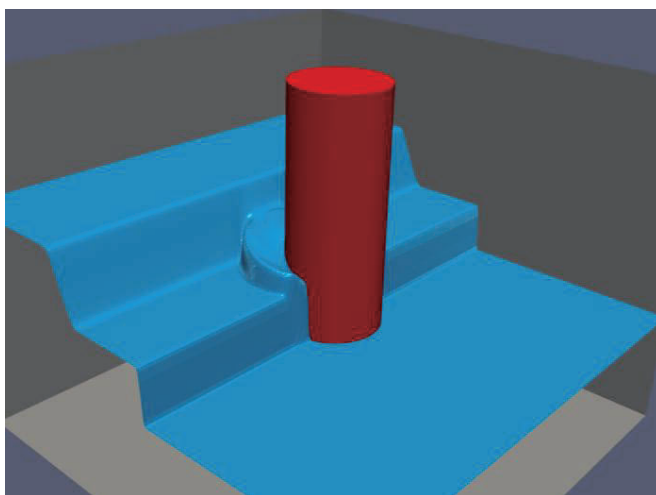
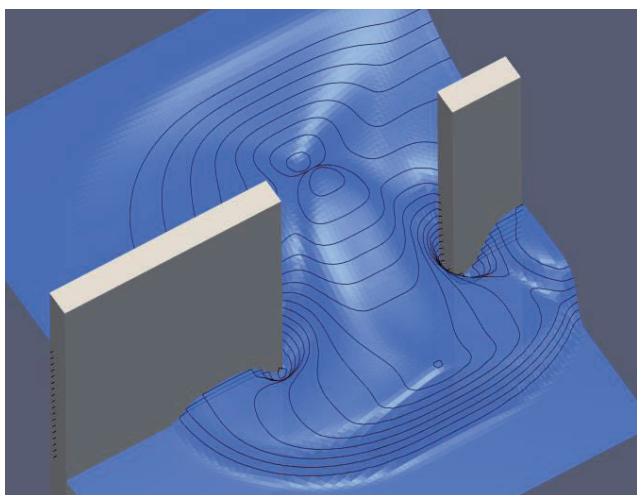


キーワード

計算流体力学（CFD），浅水波方程式、津波、河川流、デカルト格子法、仮想流束法、防災

研究概要

ハザードマップや防災計画作成のため、河川の氾濫や津波を浅水波方程式によりシミュレーションすることの重要性が増しています。高速かつ簡便にこれらのシミュレーションを行うため、浅水波方程式ソルバーに格子生成が容易なデカルト格子法の応用を試みています。



左：ダムブレイク問題
（物体壁面の境界条件は、デカルト格子法的一种である仮想流束法を用いて課した）

右：円柱まわりの流れ

応用例・用途

河川流や津波、市街地での氾濫流のシミュレーションに活用できる可能性があります。デカルト格子を使うため格子生成が簡便で、多くの方に使いやすい手法です。



国立大学法人 筑波技術大学 学術・研究委員会

【問い合わせ先】

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15 大学戦略課 企画戦略係
TEL：029-858-9339 FAX：029-858-9312 E-MAIL：kenkyo@ad.tsukuba-tech.ac.jp